

2016年度第4回 長崎大学経済学部ファカルティセミナー

2016年度第4回長崎大学経済学部ファカルティセミナーを以下の要領で行います。教職員、大学院生、学生の参加をお待ちしています。

日時：2017年3月3日（金）15：00～17：00

場所：東南アジア研究所1階 ファカルティセミナー室

報告者：勝又 壮太郎 氏（大阪大学大学院経済学研究科）

報告タイトル：デザインパテントによる市場成果と組織成果の比較

要旨：新製品開発の最終的な目的は、消費者に選ばれる製品をつくることである。しかし、新製品開発は組織内の多くの部門が関係する企業行動であり、各部門の成果と消費者の購買意向をはじめとする「市場成果」と単純に比較することは難しい。とくに消費時点から遠い研究開発と市場成果との関係は見えにくいため、研究開発活動の成果は特許件数やその被引用数などで測定されることが多い。このような「組織成果」と「市場成果」との関係については、一般に個別の特許技術と完成品との関係が明確ではなく、また消費者が適切に技術評価をすることができないために、実証的検討は非常に難しい。しかしながら、企業のデザイン部門の成果であるデザインパテント（意匠）ならば、消費者の評価との比較が可能と考えられる。そこで、本研究では市場成果と組織成果について、デザインパテントを対象とし、意匠として登録された画像を用いた消費者調査によって得られた「市場成果」と被引用関係データベースから得られた「組織成果」の関係を検討する。

ファカルティセミナーでの報告を希望される方は、研究企画委員会ファカルティセミナー担当者（土橋）までご連絡下さい（メール：trikiya@nagasaki-u.ac.jp 内線：355）。また外部者による報告も受け付けています。